

## 働き方が変わっても 私を必要としてくれることが 何よりも幸せです

私は介護職を10年以上続けてきて、係長という責任ある役職に就いてから出産し、育児休業に入りました。元々好きで始めた仕事だったこともあり、出産を理由にキャリアを諦めたくないという気持ちは強かったと思います。復職後に取得した「時短勤務制度」は、今の役職のまま働くことができ、且つ子どもと過ごす時間もとれるのでとてもありがたく感じています。何より、時短勤務で復職する私を施設が以前と同じように必要としてくれたことが嬉しかったです。

仕事と育児を両立していると、時折「仕事をしているから育児も頑張っている」と感じることもあります。仕事という自分の時間を持つことで、気分がリフレッシュして子どもに優しく接することができますし、子どもの笑顔を見たらまた仕事を頑張ろうと思えます。仕事と子育ては表裏一体。私にはどちらもかけがえのないものです。

あなたがいるから  
ママは仕事も  
頑張れる！



すべての女性がキャリアを  
諦めることなく  
自身の進みたい道を  
歩んでいける

ユニット型介護課  
係長  
木村 彩乃さん  
(入社13年目)

## 子育てに優しい最大のPRポイント

3歳の壁をなくす  
時短勤務の延長が可能に



一般的に時短勤務期間は子どもが3歳までと定められていることが多く、その後保育園の送迎等が理由でフルタイム勤務が難しくなり、パート転用や離職してしまうケースがある。高籠では、放課後倶楽部の利用や留守番ができるようになる小学校始期まで時短勤務を延長している。

産前から復職後まで  
行き届いたフォロー体制



産休に入る前から休業中の間、度々復職に対する心境の変化や復帰のタイミング、希望の勤務形態などについて本人の意向をヒアリング。また復職後もブランクを感じさせないよう社内の変更事項等について報告も受けられる。復職後は指導職員が付き、職場復帰をサポートしてくれる。

子育ての不安を軽減できるから  
仕事との両立が目指せる



従業員が育児をはじめとした私生活の悩みや不安を、法人が定めた子を持つ先輩/パパ・ママ職員に相談できる「パパ・ママケアラー制度」を導入。相談できるケアラーを指名することができ、年齢や性別、子育て環境が似ているなど、悩みに応じて相談相手を選べる。

ママだってキャリアを諦めない！  
自分が先頭に立つことで  
誰かの指針になれたら嬉しいです

ikuBoss  
message

当法人では私が役職で初の制度利用対象でしたので、どのように仕事と両立させるか、周囲に支えていただきながら、試行錯誤しました。時短勤務の限られた時間の中でも、部下と話す機会を優先できるように仕事の調整を行い、効率的な働き方を心がけました。また、以前は自分がしたほうが早いと思う業務も部下と共有し、時には任せることがお互いにとって良いことだと感じました。

人それぞれにライフプランがあり、同じ女性でも出産・育児を機に目指す先は違うと思います。働くママの1つの在り方として、私のように「子育てもキャリアも諦めない」という選択肢があることを知っていただけたら嬉しく思います。



特養部ユニット型介護課 係長  
木村 彩乃さん  
入社13年目  
管理職歴/8年目



company data

社会福祉法人東益津福祉会  
特別養護老人ホーム 高籠  
福祉・介護

178人(男性:46人・女性:132人)  
〒425-0004 焼津市坂本385-1  
<https://kouroku.com/>



施設長  
吉田 靖基さん

時代を先ゆく制度改革で多様な働き方を受け入れる

高籠では以前から職員の子育てに対し、配慮と協力の念が強くなりました。施設内託児所をいち早く導入し、男性の育児取得の推進、時間有給制度の導入等、今年度には小学校就学までの時短勤務対象範囲を

拡大し、また、多様な働き方に対応した「自己選択型の勤務体系」を導入しました。今後ますます多様化していく働き方や職員ニーズに応え、健全な運営と職員の両立支援方法を模索していきます。